

# データシート



## T 8310-1/4/5/6 JA

### 750v2 cm<sup>2</sup> までの空気式アクチュエータ<sup>1)</sup>

### タイプ 3271・タイプ 3277、一体型ポジションナに対応

#### アプリケーション

リニアアクチュエータ、マイクロフロー弁 タイプ 3510 に加えて特にシリーズ 240、250、280、290 の弁に適合

操作部面積 **120 ~ 750v2 cm<sup>2</sup>**

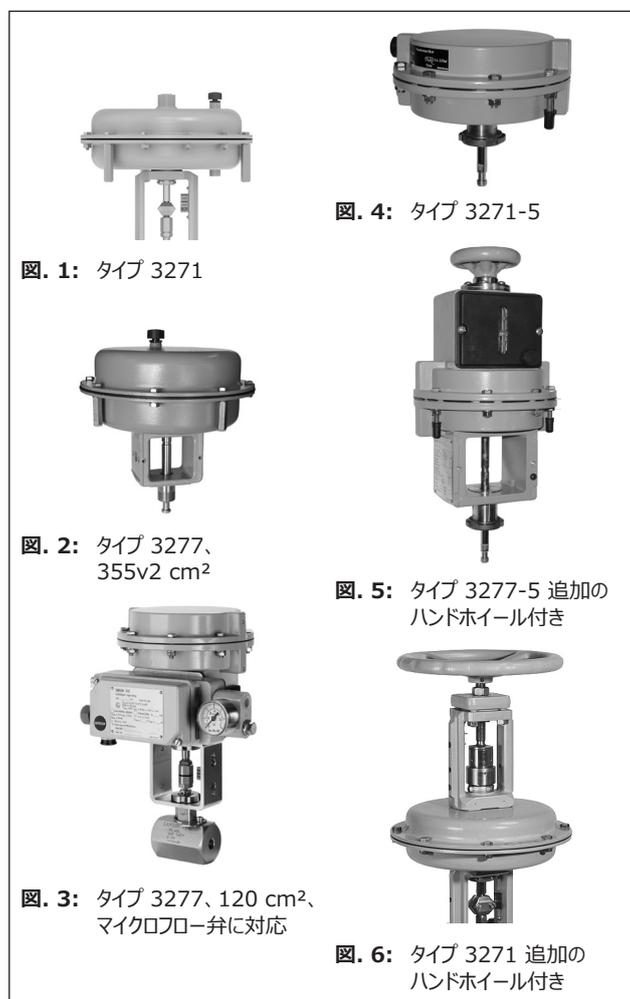
定格ストローク **7.5 ~ 30 mm**

空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 には、ローリングダイヤフラムと内部スプリングが含まれています。また、これらのアクチュエータは以下の特長を備えています。

- 低い全高
- 高ストロークスピードでの強力な操作部軸推力
- 低摩擦
- スプリングの数や圧縮の変更により様々なベンチレンジが可能
- ベンチレンジの変更や作用方向の反転に特別な工具は不要 (ハンドホイール付き仕様もご用意)
- 許容運転温度 -60 ~ +120 °C
- トラブルのピックオフが隠れたタイプ 3277 では追加のヨークに付属品の直接接続が可能 (図. 2 および 図. 5)

#### 仕様

- **タイプ 3271、ダイヤフラム固定・350 cm<sup>2</sup>** の操作部面積 (図. 1)、オプションでステンレス (1.4301) の仕様
- **タイプ 3277、ダイヤフラム固定・350 cm<sup>2</sup>** の操作部面積、付属品の直接接続に対応、オプションでステンレス (1.4301) の仕様
- **タイプ 3271、フルダイヤフラム・175v2、350v2、355v2、または 750v2 cm<sup>2</sup>** の操作部面積 (図. 1)、オプションでステンレス (1.4301) の仕様 (355v2 cm<sup>2</sup> は対象外)
- **タイプ 3277、フルダイヤフラム・175v2、350v2、355v2、または 750v2 cm<sup>2</sup>** の操作部面積で付属品の直接接続が可能 (図. 2)、オプションでステンレス (1.4301) の仕様 (355v2 cm<sup>2</sup> は対象外)
- **タイプ 3271-5・操作部面積 120 cm<sup>2</sup>**、ダイキャストアルミハウジング (図. 4)、オプションでハンドホイールを追加 (図. 12)
- **タイプ 3277-5・操作部面積 120 cm<sup>2</sup>**、ダイキャストアルミハウジングで付属品の直接接続が可能 (図. 8)、オプションでハンドホイールを追加 (図. 5)
- **タイプ 3271 またはタイプ 3277・追加のハンドホイール** を操作部面積 175v2 ~ 750v2 cm<sup>2</sup> のアクチュエータに取り付け可能 (図. 6 および 図. 11)



- **タイプ 3271・トラベルストップ** (図. 13)、175v2 ~ 750v2 cm<sup>2</sup> の仕様で最小/最大トラベルを機械的に調整可能

<sup>1)</sup> 操作部面積に付けられた v2 は (175v2 cm<sup>2</sup> など) フルダイヤフラムのアクチュエータを示します

## その他の仕様

- Type 3273 サイド取り付け式ハンドホイール ▶ T 8312
- タイプ 3271 またはタイプ 3277・ハンドホイールとトラベルストップを両サイドに組み合わせた仕様 (図. 14) を操作部面積 175v2 ~ 750v2 cm<sup>2</sup> で用意
- ご要望に応じて他の制御メディア (水など) の仕様を提供

## 作動原理

信号空気圧力  $p_{st}$  は、ダイヤフラムの表面  $A$  で力  $F = p_{st} \cdot A$  を生成します。これはアクチュエータ内のスプリング (10) とは反発する力です。ベンチレンジは、定格ストロークを考慮して、使用しているスプリングの数とその圧縮によって決定します。ストローク  $H$  は信号空気圧力  $p_{st}$  に正比例します。アクチュエータ軸 (7) の作用方向は、アクチュエータへのスプリングの設置方法と、信号空気圧力コネクション (s) の位置で決まります。

175v2、350v2、355v2、750v2 cm<sup>2</sup> の操作部面積を持つアクチュエータは、フルローリングダイヤフラムをとまなう設計です (参照: 図. 10)。350 cm<sup>2</sup> の操作部面積を持つアクチュエータのダイヤフラムは固定です (参照: 図. 9)。

軸コネクタ (26) は弁の弁軸とアクチュエータ軸 (7) を連結します。

調整可能な機械式トラベルストップ (図. 13) は、120、175v2、350、350v2、355v2、または 750v2 cm<sup>2</sup> の操作部面積を持つアクチュエータに適合します。トラベルストップを使うことで、アクチュエータのトラベルを両方向に最大 50 % 制限し (アクチュエータ軸の出入) 恒久的に調整できます。

## 作用方向

アクチュエータには以下の作用方向があります。

- **アクチュエータ軸出 (FA) :** ダイヤフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸が下端位置へ移動します (断面図、右)。
- **アクチュエータ軸入 (FE) :** ダイヤフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸を引き込みます (断面図、左)。

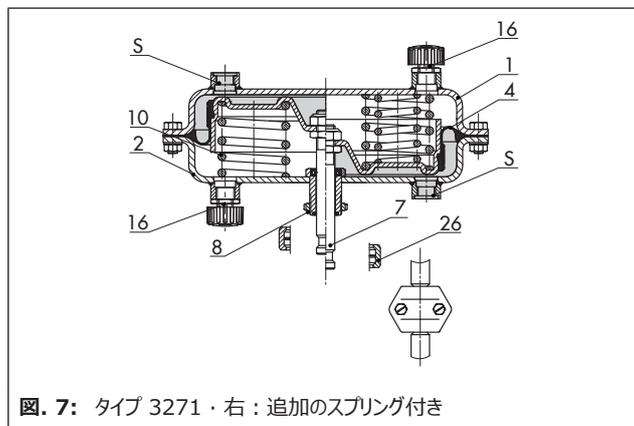


図. 7: タイプ 3271・右: 追加のスプリング付き

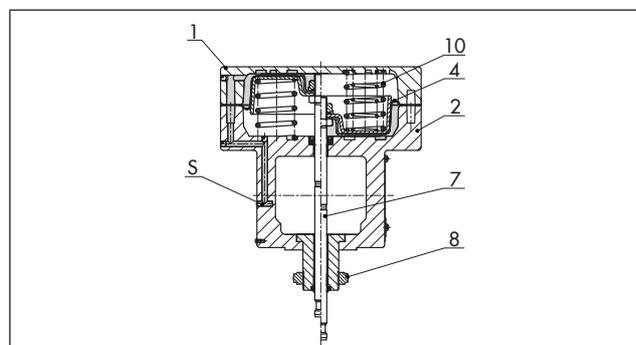


図. 8: タイプ 3277-5、付属品の直接接続に対応 (120 cm<sup>2</sup>)

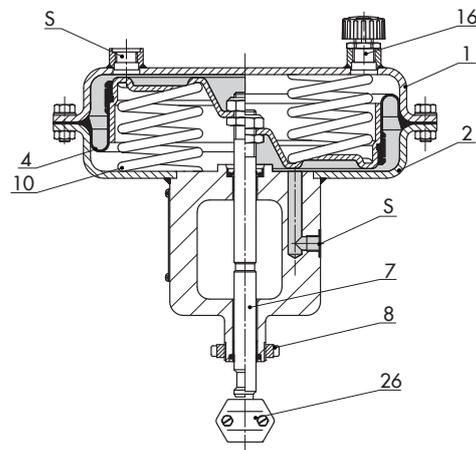


図. 9: タイプ 3277、付属品の直接接続に対応 (350 cm<sup>2</sup>)

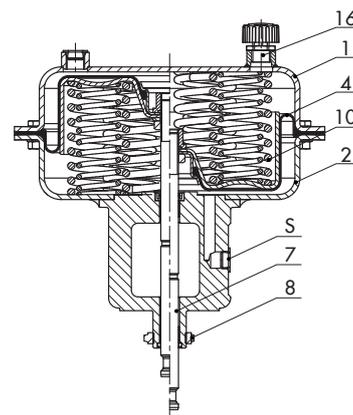


図. 10: タイプ 3277、追加のスプリング付き (355v2 cm<sup>2</sup>)

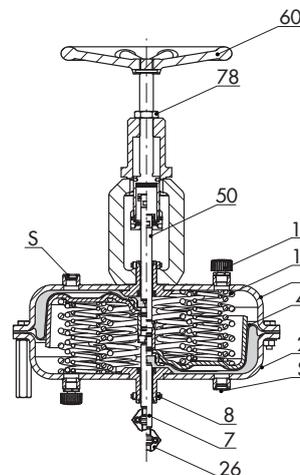


図. 11: タイプ 3271、750v2 cm<sup>2</sup> および追加のハンドホイール付き

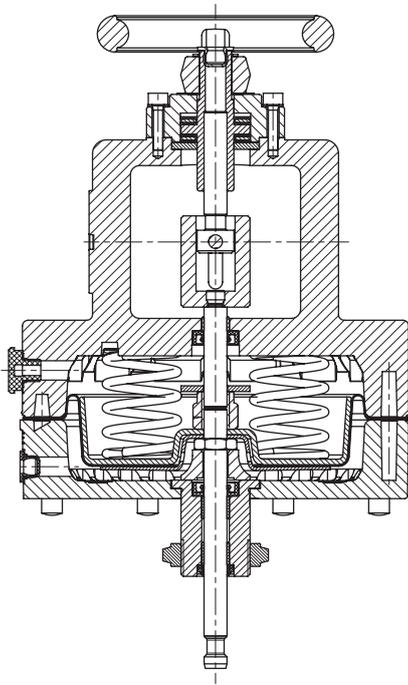


図. 12: タイプ 3271-5、「軸出」フェールセーフ位置、追加のハンドホイール付き

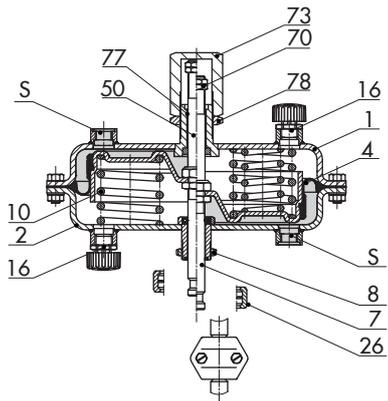


図. 13: タイプ 3271、調整式トラベルストップ付き

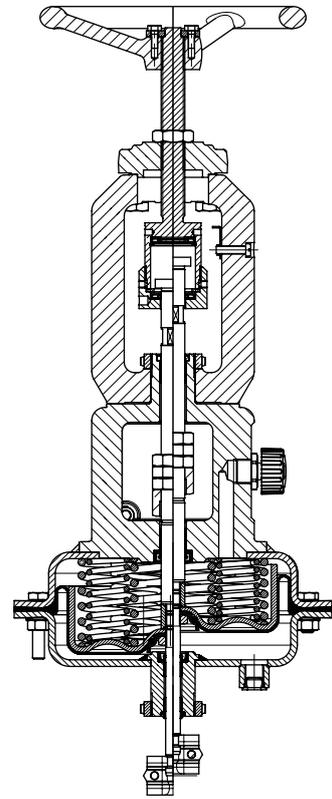


図. 14: タイプ 3271 (175v2 cm<sup>2</sup>) ・ハンドホイールとトラベルストップを両サイドに組み合わせた仕様

図. 7～図. 14 での凡例

- |   |              |    |          |    |              |
|---|--------------|----|----------|----|--------------|
| 1 | 上部のダイヤフラムケース | 10 | スプリング    | 70 | ナット          |
| 2 | 底部のダイヤフラムケース | 16 | ベントプラグ   | 73 | カバー          |
| 4 | ダイヤフラム       | 26 | 軸コネクタ    | 77 | ドライバリング      |
| 7 | アクチュエータ軸     | 50 | アクチュエータ軸 | 78 | ロックナット       |
| 8 | リングナット       | 60 | ハンドホイール  | S  | 信号空気圧カコネクション |

表 1: 空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 の技術データ

操作部面積	cm <sup>2</sup>	350	175v2・350v2・355v2・750v2	120 タイプ 3271-5/タイプ 3277-5
ダイヤフラム		クランプ固定	フル	-
最大供給圧力		6 bar <sup>1)</sup>		
許容周囲温度		ダイヤフラム材質 NBR: -35 ~ +90 °C <sup>2) 4)</sup>		ダイヤフラム材質 NBR : -35 ~ +80 °C <sup>2)</sup>
		ダイヤフラム材質 EPDM : -50 ~ +120 °C <sup>3) 4)</sup>	ダイヤフラム材質 PVMQ : -60 ~ +90 °C <sup>4)</sup>	
プロテクトの種類		IP 54 <sup>6)</sup>		
<b>材質</b>				
アクチュエータ軸		ステンレス		
アクチュエータ軸シール		NBR		NBR
		EPDM		
ケース		1.0332/1.0335 鋼板、塗装済み 周囲温度 ≥ -50 °C	1.0976/1.0982 鋼板、塗装済み 周囲温度 ≥ -60 °C	ダイキャストアルミニウム、 塗装済み
		1.4301・ステンレス板スチール・周囲温度 ≥ -60 °C <sup>5)</sup>		

1) 供給圧力の制限を遵守してください。

2) オン/オフ動作では、最低温度が -20 °C に制限されます。

3) オン/オフ動作では、最低温度が -40 °C に制限されます。

4) -20 °C 以下の温度ではベントプラグを設置してください (▶ AB 07)。

5) 1.4301 は 355v2 cm<sup>2</sup> にはありません。

6) 空気式アクチュエータは、DIN EN 60529 に記載されている保護要件の観点でいかなるリスクももたらしません。IP 等級は、アクチュエータの加圧側とスプリングチャンバ側で使用される接続部品に応じて異なります。この場合、コンポーネント (空気ベント、および電磁弁やポジションなどの弁付属品) は、要件に適合したものを使用しなければなりません。標準の空気ベントで実現可能な最大等級は IP 54 です ▶ AB 07. 弁付属品の IP 定格によっては、操作部スプリングチャンバのエアページ付きアクチュエータでは、最大 IP 66 の定格を実現できます。

表 2: 追加ハンドホイールの技術データ

アクチュエータの仕様	タイプ 3271-5・タイプ 3277-5	タイプ 3271・タイプ 3277
操作部面積	120 cm <sup>2</sup>	175v2、350、350v2、355v2 cm <sup>2</sup> 750v2 cm <sup>2</sup> (スプリング上限値 ≤ 3.1 bar のみ)
ケース	表 1 を参照	
材質	スピンドル 1.4305	ステンレス 1.4104
ハンドホイール	アルミニウム、パウダーコーティング	鋳鉄 EN-GJL-250 (EN-JL1040)、パウダーコーティング

表 3: 操作部面積 750v2 cm<sup>2</sup> までの空気式アクチュエータのベンチレンジ

操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	定格ストローク (mm)	定格ストロークでのストロークボリューム (dm <sup>3</sup> )	デッドボリューム (dm <sup>3</sup> )	最大ストローク (mm) <sup>1) 2)</sup>	ベンチレンジ (bar) (定格ストローク時の信号空気圧力範囲)	追加可能なスプリング圧縮 (%)	スプリング圧縮をともなうオペレーティングレンジ (bar)	スプリングの数	ストローク 0 mm 時のスプリング張力 (kN) <sup>1)</sup>	定格ストローク時のスプリング張力 (kN)	定格ストロークおよび下記供給圧力 (bar) の際の推力					
											1.4	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
120	7.5	0.09	0.12	9	0.8 ~ 1.6		-	6	0.96	1.92	-	0.48	1.68	2.88	4.08	5.28
					1.7 ~ 2.1 <sup>3)</sup>		1.7 ~ 2.1	6	2.04	2.52	-	-	1.08	2.28	3.48	4.68
					2.4 ~ 3.0 <sup>3)</sup>		2.4 ~ 3.0	12	2.88	3.6	-	-	-	1.2	2.4	3.6
120	15	0.2	0.10	17	0.2 ~ 1.0	0	-	3	0.24	1.2	-	1.2	2.4	3.6	4.8	6
					0.4 ~ 2.0		-	6	0.48	2.4	-	-	1.2	2.4	3.6	4.8
				15	1.4 ~ 2.3 <sup>3)</sup>		-	6	1.68	2.76	-	-	0.84	2.04	3.24	4.44
					2.1 ~ 3.3 <sup>3)</sup>		-	12	2.52	3.96	-	-	-	0.84	2.04	3.24
175v2	15	0.26	0.24	19	0.2 ~ 1.0	25	0.4 ~ 1.2	3	0.35	1.75	0.7	1.75	3.5	5.25	7	8.75
					0.4 ~ 2.0		6	0.7	3.5	-	-	1.75	3.5	5.25	7	
					0.5 ~ 2.5		9	0.88	4.38	-	-	0.88	2.63	4.38	6.13	
					0.6 ~ 3.0		12	1.05	5.25	-	-	-	1.75	3.5	5.25	
					1.3 ~ 2.9		12	2.28	5.08	-	-	0.18	1.93	3.68	5.43	
350	15	0.53	0.6	22	0.2 ~ 1.0	25	0.4 ~ 1.2	3	0.7	3.5	1.4	3.5	7	10.5	14	17.5
					0.4 ~ 2.0		6	1.4	7	-	-	3.5	7	10.5	14	
					0.6 ~ 3.0		12	2.1	10.5	-	-	-	3.5	7	10.5	
				15	1.4 ~ 2.3 <sup>3)</sup>		6	4.9	8.05	-	-	2.45	5.95	9.45	13	
					2.1 ~ 3.3 <sup>3)</sup>		12	7.35	11.6	-	-	-	2.45	5.95	9.45	
350v2	15	0.54	0.45	19	0.2 ~ 1.0	25	0.4 ~ 1.2	3	0.7	3.5	1.4	3.5	7	10.5	14	17.5
					0.4 ~ 2.0		6	1.4	7	-	-	3.5	7	10.5	14	
					0.6 ~ 3.0		12	2.1	10.5	-	-	-	3.5	7	10.5	
				15	1.4 ~ 2.3 <sup>3)</sup>		6	4.9	8.05	-	-	2.45	5.95	9.45	13	
					2.1 ~ 3.3 <sup>3)</sup>		12	7.35	11.6	-	-	-	2.45	5.95	9.45	
355v2	30	1.06	0.8	38	0.2 ~ 1.0	25	0.4 ~ 1.2	3	0.7	3.55	1.4	3.55	7.1	10.6	14.2	17.7
					0.4 ~ 2.0		6	1.4	7.1	-	-	3.55	7.1	10.6	14.2	
					0.6 ~ 3.0		12	2.1	10.6	-	-	-	3.55	7.1	10.6	
					0.9 ~ 1.7		4	3.2	6.0	-	1.1	4.6	8.2	11.7	15.3	
					1.4 ~ 2.6		8	5.0	9.2	-	-	1.4	5	8.5	12.1	
					1.9 ~ 3.3		10	6.5	11.7	-	-	-	2.5	6	9.6	
750v2	30	2.17	1.28	38	0.2 ~ 1.0	25	0.4 ~ 1.2	3	1.5	7.5	3	7.5	15	22.5	30	37.5
					0.4 ~ 2.0		6	3.0	15	-	-	7.5	15	22.5	30	
					0.6 ~ 3.0		14	4.5	22.5	-	-	-	7.5	15	22.5	
					1.4 ~ 2.4		9	10.5	18	-	-	4.5	12	19.5	27	
					1.9 ~ 3.1		12	14.3	23.3	-	-	-	6.8	14.3	21.8	
					2.1 ~ 3.8 <sup>4) 5)</sup>		16	15.8	28.5	-	-	-	1.5	9	16.5	
					2.3 ~ 4.2 <sup>4) 5)</sup>		19	17.3	31.5	-	-	-	-	6	13.5	

1) 下部ベンチレンジ値に基づきます。ゼロトラベルは考慮されません。

2) ゼロトラベルはフェールセーフ位置に応じて表 4 のようになります。

3) 事前荷重をかけたスプリング

4) 上部取り付けハンドホイールをともなう仕様はありません。

5) 「軸入」フェールセーフ位置での使用はありません。

寸法図

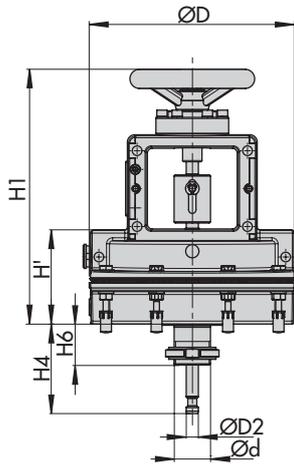


図. 15: タイプ 3271-5 追加のハンドホイール付き

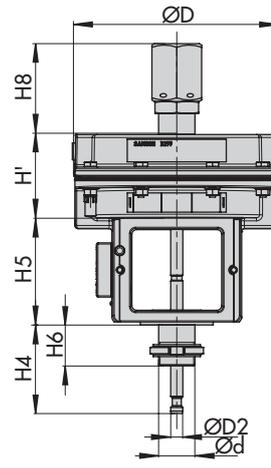


図. 16: タイプ 3277-5 トラベルストップ付き

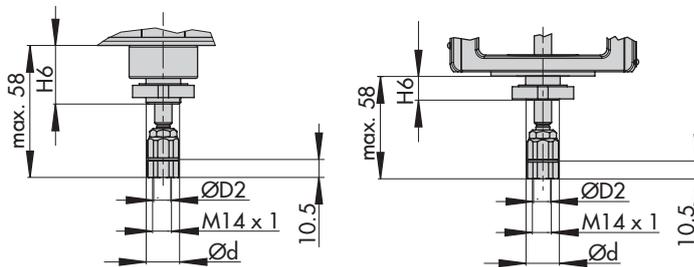


図. 17: マイクロフロー弁 タイプ 3510 用の 7.5 mm トラベルを備えたタイプ 3271-5 およびタイプ 3277-5

寸法図 (続き)

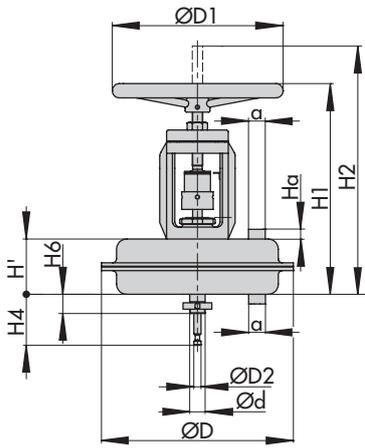


図. 18: タイプ 3271 追加のハンドホイール付き

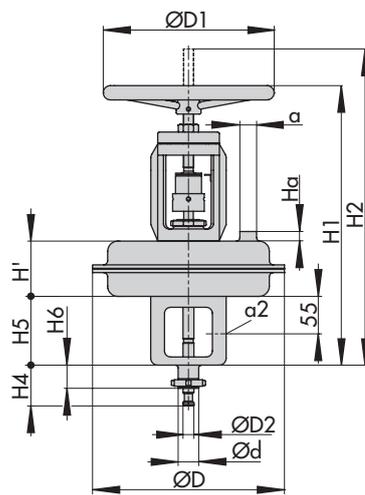


図. 19: タイプ 3277 追加のハンドホイール付き

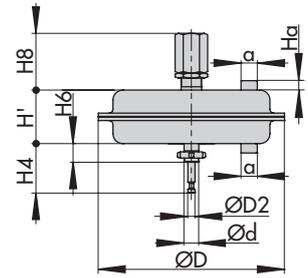


図. 20: タイプ 3271 トラベルストップ付き

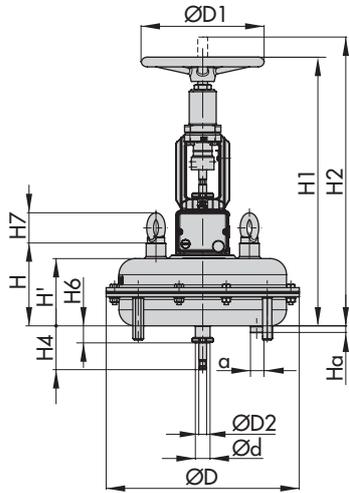


図. 21: 空気式アクチュエータタイプ 3271、  
ハンドホイールとトラベルストップを  
両サイドに装備

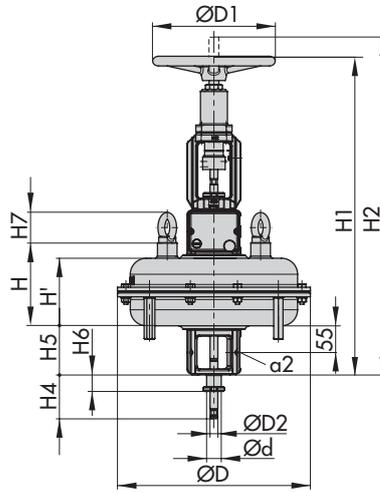


図. 22: 空気式アクチュエータタイプ 3277、  
ハンドホイールとトラベルストップを  
両サイドに装備

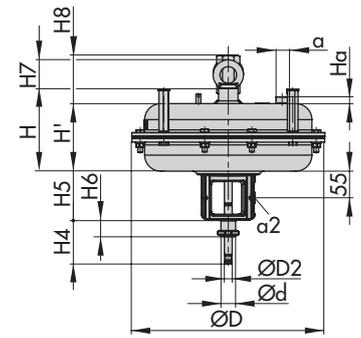


図. 23: タイプ 3277 トラベルストップ付き

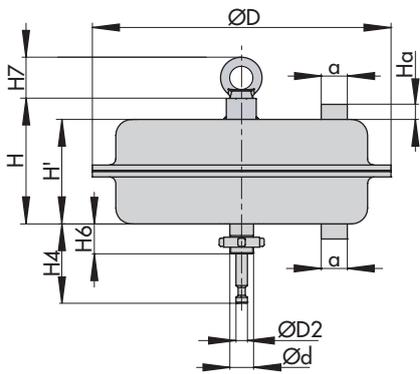


図. 24: タイプ 3271

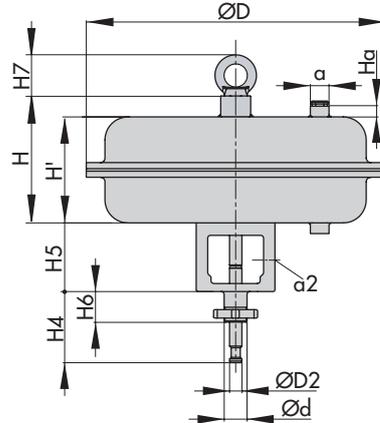


図. 25: タイプ 3277、ヨーク付きで付属品の  
直接接続に対応

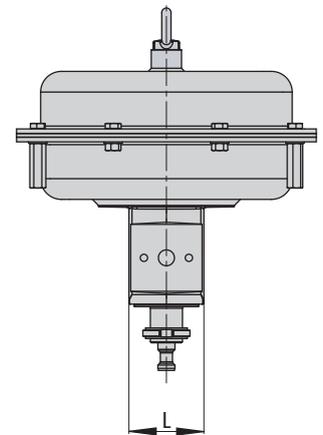


図. 26: タイプ 3277、ヨーク付き (側面図)

表 4: 寸法と重量

表 4.1: アクチュエータ タイプ 3271

仕様		3271-5	3271					
操作部面積	cm <sup>2</sup>	120	175v2	350	350v2	355v2	750v2	
参照:		図. 15 図. 17	図. 18・図. 20・図. 21・図. 24					
高さ	H <sup>4)</sup>	-	-	-	-	-	171	
	H'	69	78	82	92	131	139	
	Ha	-	15	15	15	15	15	
	H1	ハンドホイールのみ装備	205	313	320	330	486	493
		ハンドホイールとトラベルストップを装備	-	413	420	430	586	593
	H2 <sub>max</sub>	ハンドホイールのみ装備	-	358	365	375	536	543
		ハンドホイールとトラベルストップを装備	-	458	465	475	636	643
	H4 <sub>rated</sub> FA	75	75	75	75	90	90	
	H4 <sub>max</sub> FA	78	78	78	78	93	93	
	H4 <sub>max</sub> FE	78	78	85	85	96	98	
	H5	-	-	-	-	-	-	
	H6	34	34	34	34	34	34	
	H7 <sup>3)</sup>	-	-	-	-	-	65	
トラベルストップ	H8 <sup>1)</sup>	75	75	85	85	115	129	
直径	ØD	168	215	280	280	280	394	
	ØD1	80	180	250	250	250	315	
	ØD2	10	10	16	16	16	16	
Ød (ねじ)		M30x1.5 <sup>2)</sup>						
接続 (オプション)	a	G ⅜	G ¼	G ⅜	G ⅜	G ⅜	G ⅜	
		⅜ NPT	¼ NPT	⅜ NPT	⅜ NPT	⅜ NPT	⅜ NPT	
	a2	-	-	-	-	-	-	
重量 <sup>5)</sup> (kg)								
ハンドホイールなし		2.5	6	8	11.5	15	36	
ハンドホイール装備		4	10	13	16.5	20	41	

1) 両サイドにトラベルストップ (図. 20)

2) M20x1.5 ねじ付きマイクロフロー弁 タイプ 3510 用の接続を備えた操作部面積 120 および 175v2 cm<sup>2</sup>

3) DIN 580 に準拠したアイボルトの高さ。スイベルホイストリングの高さは異なる場合があります。

4) リフティングアイレットが筐体に直接溶接されている仕様では、H'と H は同じです。値 H' を適用します。

5) 指定の重量は特定の標準デバイスコンフィギュレーションに適用します。アクチュエータのコンフィギュレーションの重量は仕様 (材質、操作部スプリングの数など) に応じて変わる場合があります。

表 4.2: アクチュエータ タイプ 3277

仕様		3277-5		3277				
操作部面積	cm <sup>2</sup>	120	175v2	350	350v2	355v2	750v2	
参照 :		図. 16 図. 17	図. 19 · 図. 22 · 図. 23 · 図. 25 · 図. 26					
高さ	H <sup>4)</sup>	-	-	-	-	-	171	
	H'	70	78	82	82	121	139	
	Ha	-	15	15	15	15	15	
	H1	ハンドホイールのみ装備	293	413	420	419	576	595
		ハンドホイールとトラベルストップを装備	-	513	520	519	676	695
	H2 <sub>max</sub>	ハンドホイールのみ装備	-	458	465	464	626	643
		ハンドホイールとトラベルストップを装備	-	558	565	564	726	743
	H4 <sub>rated</sub> FA	75	75	75	75	90	90	
	H4 <sub>max</sub> FA	78	78	78	78	93	93	
	H4 <sub>max</sub> FE	78	78	85	85	96	98	
	H5	88	101	101	101	101	101	
	H6	34	34	34	34	34	34	
	H7 <sup>3)</sup>	-	-	-	-	-	65	
トラベルストップ	H8 <sup>1)</sup>	75	75	85	85	115	129	
ヨークの幅 (参照: 図. 26)	L	70						
直径	ØD	168	215	280	280	280	394	
	ØD1	80	180	250	250	250	315	
	ØD2	10	16	16	16	16	16	
Ød (ねじ)		M30x1.5 <sup>2)</sup>						
接続 (オプション)	a	G 1/8	G 1/4	G 3/8	G 3/8	G 3/8	G 3/8	
		1/8 NPT	1/4 NPT	3/8 NPT	3/8 NPT	3/8 NPT	3/8 NPT	
	a2	-	G 3/8	G 3/8	G 3/8	G 3/8	G 3/8	
重量 <sup>5)</sup> (kg)								
ハンドホイールなし		3.2	10	12	15	19	40	
ハンドホイール装備		4.5	14	17	20	24	45	

1) 両サイドにトラベルストップ (図. 23)

2) M20x1.5 ねじ付きマイクロフロー弁 タイプ 3510 用の接続を備えた操作部面積 120 および 175v2 cm<sup>2</sup>

3) DIN 580 に準拠したアイボルトの高さ。スイベルホイストリングの高さは異なる場合があります。

4) リフティングアiletが筐体に直接溶接されている仕様では、H'と H は同じです。値 H' を適用します。

5) 指定の重量は特定の標準デバイスコンフィギュレーションに適用します。アクチュエータのコンフィギュレーションの重量は仕様 (材質、操作部スプリングの数など) に応じて変わる場合があります。

## 調節動作またはオン/オフ動作

空気式アクチュエータは、調節動作に使用する場合、供給圧力が最大 6 bar になるように設計されています。

作用方向が「軸出」でトラベルストップがある場合、供給圧力はシグナル範囲の上限値を 1.5 bar 以上、上回ってはなりません。

操作部面積 350 cm<sup>2</sup> のアクチュエータには以下も適用されます。

- オン/オフ動作では、供給圧力を制限する必要があります。
- 作用方向が「アクチュエータ軸入」の場合、許容供給圧力はベンチレンジの上限値を 3 bar 以上、上回ってはなりません。

ベンチレンジ	フェールセーフ位置	最大供給圧力
0.2 ~ 1.0 bar	アクチュエータ軸入	4 bar
0.4 ~ 2.0 bar		5 bar
0.6 ~ 3.0 bar		6 bar

## 付属品

操作部面積が 750v2 cm<sup>2</sup> の空気式アクチュエータは、上部のダイヤフラムケースにめねじが付いていて、アイボルトやスィベルホイストリングをそこにねじ留めできます。アイボルトはアクチュエータを垂直に吊上げるために使用し、配送品に含まれています。スィベルホイストリングは調節弁のアセンブリを直立させて設定するように、または弁に取り付けていないアクチュエータを吊上げられるように設計されています。スィベルホイストリングは別途注文になります（付属品）。

操作部面積	品番	
	リングボルト (DIN 580)	スィベルホイストリング
750v2 cm <sup>2</sup>	8325-0131	8442-1017

操作部面積が 355v2 cm<sup>2</sup> 以下のアクチュエータでは、軽量なので、めねじまたは溶接リフティングアイレットは必要ありません。

## 空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 用の文書一覧

デバイスのタイプ	操作部面積 (cm <sup>2</sup> )	データシート		取付 取扱説明書
		基本の製品ライン	SAM001 <sup>1)</sup> 製品ライン	
空気式アクチュエータ タイプ 3271 および タイプ 3277	120	本データシートに含まれる	▶ T 8310-11/14/15/16	▶ EB 8310-1
	350			▶ EB 8310-6
	175v2 · 350v2 · 750v2			▶ EB 8310-5
	355v2			▶ EB 8310-4
空気式アクチュエータ タイプ 3271	1000	▶ T 8310-2/7	▶ T 8310-12	▶ EB 8310-2
	1400-120 · 2800 · 2 x 2800			-
	1400-60	▶ T 8310-3	▶ T 8310-13	▶ EB 8310-3
	1400-250	▶ T 8310-8	-	▶ EB 8310-8

<sup>1)</sup> 顧客標準 SAM001 は、NAMUR 勧告 NE 53 に適合する SAMSON デバイスを示します。▶ NE53 ニューステーターの定期読者になると、これらのデバイスのユーザーはハードウェアまたはソフトウェアの変更に関する情報を自動的に受け取ることができます。  
SAM001 標準に適合する空気式アクチュエータタイプ 3271 およびタイプ 3277 向けに、別途作成されたデータシートがあります。

## 注文時の表記

アクチュエータ	タイプ 3271 タイプ 3277、付属品の直接接続に対応
操作部面積	… cm <sup>2</sup>
トラベル	… mm
オプション	ハンドホイール トラベルストップ ハンドホイールとトラベルストップを両サイドに 組み合わせた仕様
ベンチレンジ	… bar
作用方向	アクチュエータ軸出 (FA) アクチュエータ軸入 (FE)
信号空気圧カコネクション	G …/… NPT
ハウジングの材質	表 1 を参照
ローリングダイヤフラム	NBR/EPDM/PVMQ (175v2、350v2、355v2、 および 750v2 cm <sup>2</sup> のみ)

調整弁の情報シート

▶ T 8000-1

仕様は予告なく変更になる場合があります。

T 8310-1/4/5/6 JA